

平成28年5月12日

発生予察及び病虫害防除等担当課（係）長 様

新潟県病虫害防除所業務課長

平成28年度新潟県病虫害発生予察速報第2号の送付について
（モモせん孔細菌病春型枝病斑の発生状況）

このことについて、別紙のとおり送付しますので、防除指導の参考にしてください。

（情報の問い合わせ先）

	TEL	FAX
新潟県病虫害防除所	0258(35)0867	0258(35)7445
〃 下越駐在所	0254(27)5518	同左
〃 佐渡駐在所	0259(63)3185	0259(63)4386

平成28年度
新潟県病害虫発生予察速報第2号
(モモせん孔細菌病春型枝病斑の発生状況)

1 発生状況

各地で春型枝病斑が認められ、発病枝率が極めて高い園地も認められる。また、発病枝率が高い園地は新梢葉の発病も多く、今後、感染が拡大していくことが懸念される(表1)。

表1 平成28年春型枝病斑等の発生状況

調査地点	調査日	発病枝率(注1) (%)	発病葉率(注2) (%)
新潟市南区茨曾根	5月9日	5.3	0(まれ)
南区東萱場	5月9日	23.3	7.14
南区東萱場	5月9日	58.0	5.71
西蒲区針ヶ曾根	5月9日	27.3	5.13
三条市大島	5月10日	0.7	0
大島	5月10日	0.7	0(まれ)
加茂市五反田	5月10日	0	0(まれ)
上鶴森	5月10日	11.3	0(まれ)
川西	5月10日	6.7	0
山島	5月10日	12.0	0(まれ)
田上町中島	5月10日	2.7	0
田上	5月10日	0	0
羽生田	5月10日	0.7	0

(注1) 1園地につき、3～5樹の結果枝合計150本を調査

(注2) 1樹の5新梢を全葉調査

2 今後の対応と注意点

- (1) 各地域の防除暦に基づいた薬剤防除を確実に行う。防除間隔が空き過ぎないようにし、降雨前散布を心がける。
- (2) 本病は薬剤防除だけでは抑えられない難防除病害なので、以下の耕種的防除を組み合わせ実施する。
 - ア 春型枝病斑は葉や果実への伝染源となるため、見つけ次第除去し適切に処分する。
 - イ 果実への感染を防ぐため可能な限り早期の袋かけに努める。
 - ウ 風雨で感染が多くなるので、防風対策を行う。